

直方東小学校 学校だより

令和7年度7月号②

文責 吉松 久仁



酷暑の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝にお過ごしのことと存じます。早いもので、1学期も明日で終わります。1学期の間、本校教育活動へのご支援、ご協力ありがとうございました。いよいよ、子ども達にとって待ちに待っていた夏休みが始まります。37日間という長期の休みです。1学期の登校日数が70日（1年生は、66日）ですので、なんと1学期の登校した日数の半分以上の休みです。そう考えると夏休みがいかに長いか十分にご理解いただけると思います。つまり、これだけの長期の休みをどのように一日一日を過ごしていくかは非常に重要なことです。そのため、夏休みを子どもたちにとって有意義なものにするために、以下の3つのことに取り組んでほしいと思っています。

① 安全面に気を付けて過ごす。

※けがや病気をしてしまうと、やりたいことがあっても、できません。非常に残念なことです。県内においても水の事故で小学生が亡くなったということが最近もありました。まずは、安全面に気を付けて37日間を元気に過ごしましょう。

② 学習の目標を決め、目標に向かって1日1日を過ごす。

※よそ行きなどで、計画的に過ごせない時は、別ですが、そうでない時は、計画的に学習に取り組みましょう。早めに終わらせようとして、課題をいっぺんにやりがちですが、（課題をきちんと終わらせようという気持ちは素晴らしいとは思いますが）いっぺんにやることよりも、少しずつ確実に学習に取り組んだ方が課題に取り組んだ時間を合計すると同じ時間でも子ども達の学習内容の理解度や定着度は、高まると考えています。さらに目標をもって取り組むことで、取り組んだことが、より自分の身になります。何のためにするのかを明らかにして、学習が機械的にならないようにしましょう。特に、6年生は、本日（7/17）に全国学力・学習状況調査の結果を配布しています。ぜひ、結果をもとに夏休みの間に苦手だった部分を復習したり、よく理解できているところがさらに理解が深まるように学習したりしてほしいと考えています。そういう部分では、タブレットのスマイルネクストでの学習は、効果的だと考えています。

③ 規則正しい生活を送る。

※長期の休みの中で、不規則な生活にならないように過ごしましょう。夏休みが終わっても、残暑が続くことが予想されます。不規則な生活をしていると、体調が整わずに2学期を迎えることがあります。そうすると、2学期の初めから、学校生活を充実して過ごすことができません。また、2学期は運動会もあります。体調が整わない状態で、練習していると集中力が低下し大きなけがにもつながります。また、高学年においては自然教室や修学旅行があります。小学校生活6年間の中で1回しかない行事です。体調が整わず、参加することができなかったということがないように規則正しい生活をして過ごしましょう。

ぜひ、保護者の皆様におかれましては、ご多用とは思いますが、夏休みのお子様の様子を見届け、上記、3つの点について、お子様が、夏休みを有意義に過ごせるよう声掛け（励まし）のご協力をお願いします。（※8/9（土）～8/17（日）は、学校閉庁日です。）

2学期の始業式は、8月25日（月）です。 【学校 0949-25-0717】